

JAPAN CUP 2019 (MEN)

戦況用紙

日時 2019年6月22日(土)

場所 アリーナ立川立飛

日本代表 ● 25 $\left(\begin{matrix} 12 - 18 \\ 13 - 18 \end{matrix} \right)$ 36 ○ スウェーデン代表

戦況	前半	立ち上がりに東江、吉野のカットインで得点を重ねる日本に対して、スウェーデンは体格を生かした激しいディフェンスで、日本の攻撃を潰しにかかる。攻撃面ではポストを有効に生かす戦術で、日本ディフェンスを翻弄、8分には6-2と頭一つリードする。しかし、スウェーデンはここから連続退場者を出してしまい、東江、土井の連打で1点差に詰め寄られる。それでも体格差を活かしたダイナミックな攻撃でNo.17 チューリンが豪快なロングを立て続けに日本ゴールに叩きこむなど、攻撃を手を緩めない。日本も徳田の連打で応戦するが、18-12とスウェーデンが6点リードして前半を折り返す。
	後半	後半に入ると日本も激しいディフェンスを繰り広げて互角の展開となる。しかし、日本のミス逃さず得点に結びつけるスウェーデンが、徐々に点差を広げ、16分過ぎには28-19と点差をさらに広げる。日本は、部井久のロング、元木のカットイン、東江の連続7mTなどで追いつけるが、25分過ぎからはミスから連続速攻を許してしまい、25-36で敗れた。

記入者

羽田 裕一